

平成 24 年 3 月 2 日

各 位

会 社 名 東邦レマック株式会社
 代表者名 代表取締役社長 笠井庄治
 (JASDAQ コード番号 7422)
 問合せ先 取締役管理本部長 沼田茂義
 (TEL. 03-3832-0131)

(訂正・数値データ訂正)

「平成 23 年 12 月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について

平成 24 年 2 月 3 日に公表いたしました「平成 23 年 12 月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の記載内容について、一部訂正がありましたので下記の通りお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

なお、訂正箇所については訂正前と訂正後を添付のうえ、下線を付して示しております。

記

〔訂正の理由〕

決算短信発表後に改めて精査したところ、投資活動によるキャッシュ・フロー及び財務諸表に関する注記事項について訂正を要する事項が判明したため、これに関連する箇所の訂正を行いました。

(訂正箇所 1)

(サマリー情報)

1. 平成 23 年 12 月期の業績 (平成 22 年 12 月 21 日～平成 23 年 12 月 20 日)

(3) キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|------------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 23 年 12 月期 | 372 | <u>△51</u> | △73 | <u>952</u> |
| 22 年 12 月期 | △472 | 547 | △907 | 764 |

【訂正後】

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|------------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 23 年 12 月期 | 372 | <u>△281</u> | △73 | <u>718</u> |
| 22 年 12 月期 | △472 | 547 | △907 | 764 |

(訂正箇所 2)

(添付資料 4 ページ)

1. 経営成績

(2) 財政状態に関する分析

② キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

当事業年度におけるキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローが 3 億 72 百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローが 51 百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが 73 百万円の支出となり、この結果、当事業年度末の現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）残高は、前事業年度末に比べ 1 億 88 百万円増加し、9 億 52 百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(省略)

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において投資活動による資金の減少は 51 百万円（前年同期は 5 億 47 百万円の資金の増加）となりました。これは、主に定期預金の払戻による収入 90 百万円等による増加要因があった一方で、定期預金の預入による支出額 1 億 2 百万円、有形固定資産の取得による支出 55 百万円等による減少要因があったことによるものであります。

【訂正後】

当事業年度におけるキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローが 3 億 72 百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローが 2 億 81 百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが 73 百万円の支出となり、この結果、当事業年度末の現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）残高は、前事業年度末に比べ 45 百万円減少し、7 億 18 百万円となりました。

(省略)

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において投資活動による資金の減少は 2 億 81 百万円（前年同期は 5 億 47 百万円の資金の増加）となりました。これは、主に定期預金の払戻による収入 90 百万円等による増加要因があった一方で、定期預金の預入による支出額 3 億 32 百万円、有形固定資産の取得による支出 55 百万円等による減少要因があったことによるものであります。

(訂正箇所3)

(添付資料16ページ)

4. 財務諸表

(4) キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成21年12月21日 至 平成22年12月20日) | 当事業年度 (自 平成22年12月21日 至 平成23年12月20日) |
|------------------|---|---|
| (省略) | | |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △90,000 | △102,000 |
| 定期預金の払戻による収入 | 80,000 | 90,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △8,953 | △55,297 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 662,286 | 5,447 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △37,079 | △7,279 |
| 差入保証金の差入による支出 | △27,520 | △240 |
| 差入保証金の回収による収入 | — | 21,684 |
| その他 | △31,117 | △3,515 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 547,616 | △51,201 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成21年12月21日 至 平成22年12月20日) | 当事業年度 (自 平成22年12月21日 至 平成23年12月20日) |
|----------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △750,000 | 100,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △95,160 | △95,160 |
| 配当金の支払額 | △61,322 | △76,480 |
| その他 | △672 | △1,558 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △907,154 | △73,198 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △50,481 | △60,340 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △882,568 | 188,158 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,647,113 | 764,544 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | ※1 764,544 | ※1 952,703 |

【訂正後】

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成21年12月21日 至 平成22年12月20日) | 当事業年度 (自 平成22年12月21日 至 平成23年12月20日) |
|------------------|---|---|
| (省略) | | |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △90,000 | △332,130 |
| 定期預金の払戻による収入 | 80,000 | 90,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △8,953 | △55,297 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 662,286 | 5,447 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △37,079 | △7,279 |
| 差入保証金の差入による支出 | △27,520 | △240 |
| 差入保証金の回収による収入 | — | 21,684 |
| その他 | △31,117 | △3,515 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 547,616 | △281,331 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 平成21年12月21日 至 平成22年12月20日) | 当事業年度 (自 平成22年12月21日 至 平成23年12月20日) |
|----------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △750,000 | 100,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △95,160 | △95,160 |
| 配当金の支払額 | △61,322 | △76,480 |
| その他 | △672 | △1,558 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △907,154 | △73,198 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △50,481 | △64,300 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △882,568 | △45,931 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,647,113 | 764,544 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | ※1 764,544 | ※1 718,613 |

(訂正箇所4)

(8) 財務諸表に関する注記事項

(添付資料22ページ)

(損益計算書関係)

【訂正前】

| 前事業年度 (自 平成21年12月21日 至 平成22年12月20日) | 当事業年度 (自 平成22年12月21日 至 平成23年12月20日) |
|--|--|
| ※2 通常の販売目的で保有する棚卸資産の収益性の低下による簿価切下額 売上原価 5,140千円 | ※2 通常の販売目的で保有する棚卸資産の収益性の低下による簿価切下額 売上原価 <u>10,368千円</u> |

【訂正後】

| 前事業年度 (自 平成21年12月21日 至 平成22年12月20日) | 当事業年度 (自 平成22年12月21日 至 平成23年12月20日) |
|--|--|
| ※2 通常の販売目的で保有する棚卸資産の収益性の低下による簿価切下額 売上原価 5,140千円 | ※2 通常の販売目的で保有する棚卸資産の収益性の低下による簿価切下額 売上原価 <u>59,174千円</u> |

(訂正箇所5)

(添付資料24ページ)

(キャッシュ・フロー計算書関係)

【訂正前】

| 前事業年度 (自 平成21年12月21日 至 平成22年12月20日) | 当事業年度 (自 平成22年12月21日 至 平成23年12月20日) |
|---|---|
| ※1 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 現金及び預金勘定 854,544千円 預入期間3ヶ月超の定期預金 <u>△90,000千円</u> 現金及び現金同等物 764,544千円 | ※1 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 現金及び預金勘定 1,054,703千円 預入期間3ヶ月超の定期預金 <u>△102,000千円</u> 現金及び現金同等物 <u>952,703千円</u> |

【訂正後】

| 前事業年度 (自 平成21年12月21日 至 平成22年12月20日) | 当事業年度 (自 平成22年12月21日 至 平成23年12月20日) |
|---|---|
| ※1 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 現金及び預金勘定 854,544千円 預入期間3ヶ月超の定期預金 <u>△90,000千円</u> 現金及び現金同等物 764,544千円 | ※1 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 現金及び預金勘定 1,054,703千円 預入期間3ヶ月超の定期預金 <u>△336,090千円</u> 現金及び現金同等物 <u>718,613千円</u> |